

編集後記

『Goken News』第25号をお届けいたします。今号は例年通り、外国語コンテストの講評に加えて、4人の先生方から玉稿をいただきました。初めての試みとして、小坂先生には学生諸君の英語学習の取り組みを、自分自身の言葉で語ってもらう企画をまとめていただきました。『Goken News』がますます学生諸君にとって身近なものになればと思っています。北尾先生からは外国語学習にはどうしても欠かせない辞書の話のまとめにあたる原稿を海外研修先のボストンから寄稿していただき、矢田先生と山田先生からは紀要論文として投稿していただいてもよいほどの原稿をいただきました。

本誌が刊行されるほんの4か月ほど前に、戦後日本にとって最悪の災害が発生しました。岩手、宮城、福島を中心とする東北太平洋沿岸を襲った大地震と大津波、そしてその結果引き起こされた福島第一原発のメルトダウンは、まさしく大空襲と原爆投下にも比することのできる天災、人災であったと言えるでしょう。発生後半年近く経った今も、被災者への支援は十分ではなく、原発事故に至っては、見通しすら立たない状況です。

しかし、被災直後から海外メディアでも賞賛されたように、これほどの大災害に見舞われながら、自分自身より他人を気遣う日本人の心性、雄々しくも立ち向かっていこうとする姿勢は、被害を受けなかった我々の方が勇気を与えられたと感じました。復興には時間がかかると思います。しかし、日本人なら必ず立ち上がることができることができると確信していますし、そのためには継続的な支援、協力が必要であると同時に、今後、このような天災や人災被害が甚大なものにならないようにするために、勉強や研究をしっかりとする必要がありますと思いました。(N.H.)

<お知らせ>

外国語コンテストを今年も年末に行います。詳細については11月頃にお知らせします。英語、中国語、韓国朝鮮語、ドイツ語、フランス語、日本語(留学生のみ)の各語系ごとに行いますが、英語と中国語といった複数の言語に出場してもかまいません。名古屋キャンパスで実施される記念すべき最後のコンテストです。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。



クイズ：台湾最南端の茶園がある港口村の食堂。海が目の前なのでサーフボードもレンタルしているが、さて、どこに書いてあるでしょう。